

# 「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成23年5月現在、118団体が加入しています。

今回は直近の活動と今年度の取組予定についてご紹介します。

## 【第8回RACフォーラム】

～学校連携活動におけるリスクマネジメント～

川の体験活動に限らず、事故を未然に防ぐため、事前の準備、日常的な研鑽はとても大切です。今回のRACフォーラムでは、「学校連携活動におけるリスクマネジメント」をテーマに、2月5日・6日の2日間にわたって、神奈川県鶴見川流域センターにて開催しました（参加者約75名）。

1日目のセッション1では慶應義塾大学の岸由二先生と相模原市の小学校教諭の板倉浩幸先生より講義頂き、岸先生からは環境教育に関する世界的な動向や「川に学ぶ社会」に関するレビューのエッセンス、また、学校教育で川を活用した体験教育を行う場合の基本的な理念等についてご紹介いただきました。板倉先生からは学校教育において川を活用するときの安全確保のポイント、子どもが自ら発見し、「気づく」ための具体的な手法等についての紹介がありました。セッション2では大規模水害への対処と対応というテーマで、内閣府の青野正志さん（政策統括官・参事官補佐）より、中央防災会議「大規模水害対策に関する専門調査会」報告の首都圏水没～被害軽減のために取るべき対策とは～を中心に紹介がありました。首都圏での水害シミュレーションによると排水ポンプが稼動しなくなる可能性が考えられることや、地下鉄への浸水等によって被害の拡大が想定され、数千人の死者が発生する可能性のあることなどの紹介がありました。

今年度のRACフォーラムは平成24年1月下旬に開催予定です。

## 【水辺のひやりはっと事例検索サイト】

RACでは平成15年度より川の指導者養成講座受講者の協力を得て、水辺でのひやりとした経験につ

いての事例を収集しています。その事例を検索できるサイトが河川環境管理財団の事業として2009年より運用開始されています（掲載事例件数は約1,240件）。皆様の川での安全な活動へ是非ご活用ください。

## 【全国一斉1万人・川の流れ体験キャンペーン 2011】

平成21年度より展開している事業ですが、ライフジャケットを着けて川の流れを体験することを通じて、水辺の安全利用を普及することを主な目的として実施しています。昨年度は全国29箇所で開催され、延べ3,000人を超える方々が当キャンペーンに参加しました。楽しい体験と一緒にゴミ拾い等川をきれいにする活動も行っています。



今年の詳細は5月中にRACのHPへ掲載予定です。一般参加できるイベントも開催されますので、是非ご参加下さい。

## 【今年度の川に学ぶ体験活動全国大会について】

当大会は「川に学ぶ」社会形成や川での体験活動を普及することを主な目的として、平成12年から年に1度開催しているものです。平成23年度は、神奈川県・鶴見川流域をメイン会場に9月17日（土）～19日（月）に開催します。流域活動を地道に展開している鶴見川流域の先進的な取組みに触れる機会も多数企画中です。また、環境活動にも熱心なシンガーソングライターの白井貴子さんを招いてのトーク&ミニライブも行います。その他、全国各地の川に学ぶ先進的な事例の発表会や、都市河川・鶴見川流域ならではの様々な取組みや体験プログラムも計画中です。

川での体験活動が初めての方、ご家族連れの方でも川で遊び・川に学ぶ体験をすることができます。是非、観光や学習旅行等を兼ねてお気軽にご参加下さい。

## ＜川に学ぶ体験活動協議会＞

東京都台東区谷中3-6-16大輪ビル3階A室

TEL.03-5832-9841 FAX. 03-5832-9842

<http://www.rac.gr.jp>